

宮城県復興まちづくり通信

Vol. 4

平成 24 年 10 月発行

宮城県土木部復興まちづくり推進室



トピック

1. 防災集団移転促進事業の進捗状況(平成24年9月30日現在)

県内では、平成24年9月30日現在、185地区で防災集団移転促進事業が計画されており、そのうち、以下の115地区が国土交通大臣の同意を得ています。なお、岩沼市玉浦地区では、開発行為の許可を受け、既に造成工事が本格化しています。

市町村名	地区名	国土交通省 計画同意日	市町村名	地区名	国土交通省 計画同意日	
1 気仙沼市	波路上 長磯浜地区	H24.5.22	3 石巻市	鹿立浜地区	H24.3.23	
	舞根2地区			小室地区		
	大沢地区			桃浦地区		H24.4.19
	登米沢地区			竹浜地区		
	小泉町地区			小網倉浜 ・清水田浜地区		
	浪板二区地区	給分浜地区				
	梶ヶ浦地区	十八成浜地区				
	小々汐地区	鮫浦地区				
	大浦地区	前網浜地区				
	波路上 内田地区	H24.7.2		名振地区		
	波路上 杉の下地区	H24.9.10		船越地区		
	舞根1地区			熊沢・大須地区		
	只越地区			小指地区	H24.7.2	
	小鯖地区			荻浜地区		
	赤岩小田地区			泊浜地区		
	赤岩石兜地区			寄磯浜地区		
	松崎前浜地区			大浜地区		
	松崎浦田地区			波板地区	H24.8.20	
	最知川原地区			白浜・長塩谷地区		
	大谷向山地区			釜谷崎地区		
	本吉津谷地区	月の浦地区				
	小泉東地区	大谷川浜地区		H24.8.20		
	小泉浜地区	羽坂・桑浜地区				
	気仙沼市 小計	23 地区			石巻市 小計	24 地区
2 南三陸町	馬場・中山地区	H24.7.3	4 女川町	指ヶ浜地区	H24.7.2	
	寄木・葎の浜地区			御前浜地区		
	藤浜地区			尾浦地区		
	港地区(堺団地)	竹浦地区		H24.9.10		
	港地区(長羽団地)	桐ヶ崎地区				
	田の浦地区	高白浜地区				
	西田・細浦地区	横浦地区				
	荒砥地区	H24.8.20		大石原地区		H24.9.10
	平磯地区			野々浜地区		
	津の宮・瀧浜地区 (合羽沢団地)			飯子浜地区		
	津の宮・瀧浜地区 (原団地)			塚浜地区		
	清水地区	H24.9.10		出島地区	H24.9.10	
	志津川地区			寺間地区		
	志津川東団地			荒立西住宅団地		
志津川地区	荒立東住宅団地					
志津川中央団地	内山住宅団地					
志津川地区	小乗浜住宅団地					
志津川西団地	大原西住宅団地					
保呂毛・田尻畑地区	宮ヶ崎住宅団地					
南三陸町 小計	16 地区		女川町 小計	21 地区		

市町村名	地区名	国土交通省 計画同意日	市町村名	地区名	国土交通省 計画同意日	
5 東松島市	野蒜北部丘陵団地	H24. 7. 30	12 仙台市	田子西地区	H24. 6. 15	
	東矢本駅北団地			宮城野区		
	矢本西団地			田子西隣接地区		
	牛網団地			仙台港背後地地区		
	月浜団地			宮城野区		
	大浜団地			南福室地区		
室浜団地	蒲生雑子袋地区					
東松島市 小計	7 地区	荒井公共区画		宮城野区上岡田地区		
7 七ヶ浜町	花刈浜笹山地区	H24. 8. 15		荒井地区画		整理地地区
七ヶ浜町 小計	1 地区			荒井駅北地区		荒井東地区
8 名取市	下増田地区	H24. 9. 10		荒井西地区		荒井南地区
名取市 小計	1 地区			荒井南地区		若林区七郷地区
9 岩沼市	玉浦西地区	H24. 3. 23	若林区石場地区	若林区六郷地区		
	三軒茶屋西地区		若林区六郷地区			
岩沼市 小計	2 地区		仙台市 小計	14 地区		
10 亘理町	荒浜中野地区	H24. 7. 3	合 計	115 地区		
	亘理江下地区					
	吉田舟入北地区					
	吉田南河原地区					
	吉田上塚地区					
	吉田大谷地地区					
亘理町 小計	6 地区					

2. 被災市街地復興土地地区画整理事業の進捗状況(平成24年9月30日現在)

県内では、平成24年9月30日現在、32地区で被災市街地復興土地地区画整理事業が計画されており、そのうち、以下の11地区で都市計画決定がなされています。なお、石巻市新蛇田地区、女川町荒立地区及び東松島市野蒜北部丘陵地区では、事業計画の認可も取得しました。

市町村	対象地区	1. 事業概要			2. 事業スケジュール	
		事業タイプ	計画事業量 面積(内数) (ha)	事業期間 (年度)	都市 計画 決定	事業 計画 認可
気仙沼市	鹿折地区	現位置 (住宅+商業+工業系)	41.8	24-29	H24. 9. 18	
	南気仙沼地区	現位置 (住宅+商業+工業系)	32.5	24-29	H24. 9. 18	
南三陸町	志津川地区	防災集団移転元地 (商業+工業系)	60.2	24-29	H24. 9. 18	
石巻市	新蛇田地区	新市街地	46.5	24-32	H24. 3. 30	H24. 7. 20
	新渡波地区(東側)	新市街地	18.0	24-32	H24. 8. 7	
女川町	荒立地区	防災集団移転先地 (住宅系)	4.0	24-26	H24. 3. 30	H24. 9. 10
	陸上競技場跡地 地区	災害公営住宅地 (住宅系)	2.5	24-26	H24. 3. 30	H24. 9. 10
	中心部地区	防災集団移転元地・先地 (住宅+商業+工業系)	219.9	24-30	H24. 3. 30	
東松島市	野蒜北部丘陵地区	防集移転先住宅団地 (住宅)	89.9	24-30	H24. 5. 30	H24. 9. 25
	東矢本駅北地区	防集移転先住宅団地 (住宅)	22.7	24-28	H24. 7. 30	
名取市	閑上地区	現位置+市街化調整区域 (住宅地+工業地)	117.5	24-29	H24. 3. 20	

3. 津波復興拠点整備事業の進捗状況(平成24年9月30日現在)

県内では、平成24年9月30日現在、津波復興拠点整備事業として1件(南三陸町)が、都市計画決定されています。

名 称	志津川地区一団地の津波防災拠点新市街地形成施設	
面 積	約 41.8ha	
住宅施設	約 26.6ha	住宅団地及び災害公営住宅等を配置
公益的施設	約 11.2ha	役場、公立病院、消防署、生涯学習センター等を配置
都市計画決定日	平成24年8月3日、9月18日(変更)	

◇各地域の動き

◇気仙沼圏域

～気仙沼市「鹿折まちづくり協議会」が設立されました～

気仙沼市の鹿折地区において、10月6日に「鹿折まちづくり協議会」が発足しました。メンバーとして13の自治会、旧商店街などが参加し、住民が将来構想に主体的に関わることを目的として、地域の再生に向け調査研究や助言活動を行うこととしています。

具体的には、土地区画整理事業と並行して公民館などの公共施設の配置や金融機関、商店街の誘導のほか、打ち上げられたままになっている大型船の取扱についても検討する予定です。

～南三陸町「志津川地区まちづくり協議会」が設立されました～

まちづくりにおける住民意見の集約と反映を目的として、志津川小学校区に住まいの世帯の方が中心となって今後のまちづくりを考える「志津川地区まちづくり協議会」が、9月1日に設立されました。南三陸町では伊里前、戸倉に続き3つ目の協議会となります。今後、①新たなまちづくりについて、②産業再生・振興について、③良好な住環境整備について等を議論する予定です。



詳細は、下記ホームページをご覧ください。

URL:http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/modules/gyousei/index.php?content_id=467

◇石巻圏域

～女川町復興まちづくり事業着工式が開催されました～

女川町は、9月29日、土地区画整理事業や防災集団移転促進事業など復興に向けた一連のまちづくり事業の着工式を行いました。

町は、先行地区として荒立地区の山林を造成し一戸建て住宅地60区画を整備するほか、陸上競技場跡地に災害公営住宅200戸を建設します。両地区とも10月に造成を始め、平成25年～26年度の被災者の入居を目指しています。



詳細は、下記ホームページをご覧ください。

URL:http://www.ur-net.go.jp/press/h24/ur2012_press_0807_ishinomaki.pdf

◇仙台圏域

～岩沼市 まちづくり検討委員会が、「まちづくりの方針及び土地利用計画」を市長へ報告しました～

岩沼市の集団移転先のまちづくりについて協議を進めてきた「玉浦西地区まちづくり検討委員会」は、9月19日、市長に対し、「まちづくり方針及び土地利用計画」を報告しました。検討委員会では、移転先の住民となる被災者、同地区の周辺住民、有識者が参加し、今年6月から9回開催し、議論を重ねてきました。

今後、岩沼市は、この計画をもとに、道路や公園などの具体的な設計を進めていきます。



詳細は、下記ホームページをご覧ください。

URL:<http://www.city.iwanuma.miyagi.jp/kakuka/040700/matidukurikenntouiinnkai.html>

◇国の動き

～国土交通省が新たな契約方式の普及促進に向け検討を始めました～

国土交通省は、10月5日に「多様な契約方式活用協議会」を設置し、発注者としてマンパワーやノウハウが不足している被災自治体の復興事業を支援するための入札・契約方式のあり方やCM方式など、我が国における新たな契約方式として普及・促進するための制度的な課題について検討を進めることとしました。

今後、UR都市機構が女川町や東松島市において、モデル事業として実施している復興まちづくり事業の事例等を参考に検討を行い、今年度末を目標に方向性を示す予定となっています。

◇県からのお知らせ

～「災害に強いまちづくり宮城モデル」構築の進捗状況を公表しました～

宮城県土木部で掲げる美しいふるさと新生宮城の発展に向けたスローガン「見える復興・見せる復興」の一環として、津波対策や復興まちづくり事業、あるいは、復興住宅の進捗状況を10月1日に公表しました。

復興まちづくり事業関連として、市町ごとに防災集団移転促進事業の大臣同意・着工状況及び被災市街地土地区画整理事業の都市計画決定・事業認可状況を毎月公表することとしました。

詳細は、下記ホームページをご覧ください。

URL:http://www.pref.miyagi.jp/doboku/110311dbk_taiou/miyagimodel/index.htm#snt

○問い合わせ先 宮城県土木部復興まちづくり推進室
〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8-1
TEL.022(211)3207 FAX.022(211)3295
E-mail : fukumachi@pref.miyagi.jp
ホームページ : <http://www.pref.miyagi.jp/fukumachi/>

